



## 育成研究員が本学教員に採用されました

科学技術振興調整費「再チャレンジ！女性研究者支援神戸スタイル」のインキュベーションシステムは、人材バンク登録者で育成研究員に応募された方を本学内の研究グループに配置し、総合的な研究力をキャッチアップさせるシステムです。この度、平成19年度育成研究員として採用されていた山本英子さんが、めでたく、本学工学研究科機械工学専攻設計生産講座の講師として採用されました。以下、ご本人のコメントです。

平成21年1月に工学研究科機械工学専攻設計生産講座の講師として採用されました山本英子と申します。自然言語処理という分野で、計算機によって言語で表現された知識を獲得する研究が専門ですが、現在は、設計生産講座の田浦先生のもとで自然言語処理を活用した工学設計という分野に関する研究を行っております。

平成19年11月に「女性研究者支援神戸スタイル」事業におけるプロジェクト奨励研究員としてスタートし、これまでとは違う新しい分野へ視野を広げられたことは、研究の幅を広げる大きなチャンスとなりました。その後、公募により常勤講師に採用され、研究だけではなく教育という仕事に携わることもでき、うれしく思っております。これからは、研究や教育に励める環境があるという少しの安堵と大きな責務を抱えながら、充実した日々を過ごしていこうと思います。

プロジェクト奨励研究員として、神戸大学に所属する機会を与えていただいた、事業ならびに関係者の皆様に深く感謝いたします。ありがとうございました。



## 神戸スタイル女性研究者支援報告会—男女共同参画のための2つの支援—を開催します

男女共同参画推進室では、現在、学内で実施中の支援策について結果報告会を開催します。第1部では後藤企画部部長に「当たる科研費」の申請書の書き方を教えてもらいます。また、「子育て中の男女研究者支援」（週6hの研究支援員を配置する制度です。理系文系、男女問わず利用できます。）を利用した方4名の体験談をお話いただきます。第2部は育成研究員3名の研究発表を行います。

日時：3月10日（火）第1部 13:00～14:05

第2部 14:15～16:00

場所：理学部Z棟103号

どなたでも  
参加できます！

## ひょうごリサーチウーマンサミットを開催しました

神戸大学百年記念会館六甲ホールで12月17日、男女共同参画シンポジウム「ひょうごリサーチウーマンサミット」を開催しました。学内外から約170名の参加がありました。始めに、文部科学省科学技術・学術政策局基盤政策課長の川端和明氏が、「我が国における女性研究者支援の取組と現状」というテーマで講演し、次に、東京大学男女共同参画オフィス特任教授の都河明子氏が、「新しい時代の女性研究者像とその使命」のテーマで講演しました。続いて、シンポジウムに先立ち行われた、外部評価委員会から本事業に対する講評をいただきました。外部評価書は3月末に完成予定です。ご興味のある方は、男女共同参画室までお問い合わせ下さい。

## 科学技術振興調整費「再チャレンジ! 女性研究者支援神戸スタイル」活動報告

## 神戸大学が「メンター・アワード2009」優秀賞を受賞しました

神戸大学が学長の強力なリーダーシップのもとで推進している『女性研究者育成を、学内外(企業・高等教育機関)のメンターで支援』する取組み\*が評価され、「ワーキングウーマン・パワーアップ会議～仕事意欲に燃える女性と企業を応援する民間運動～」が本年度創設した「メンターアワード 組織部門”イキイキ活躍度アップ”メンター制度」優秀賞を受賞しました。「メンターアワード」は、女性の活躍を応援する組織風土の醸成と女性の活躍を加速的に推進するために、よき相談相手となる「メンター」のサポートの意義や重要性を広く普及させようと、「ワーキングウーマン・パワーアップ会議」と財団法人社会経済生産性本部が、組織と個人を対象として今年創設した賞です。P&G ジャパン株式会社、住友スリーエム株式会社の3機関が受賞しました。2009年2月24日(火)に東京で開催された「エンパワーメント・フォーラム2009」にて受賞式がおこなわれました。詳細は、以下のURLで見ることができます。



2月24日 メンター・アワード授賞式の様子

http://activity.jpc-sed.or.jp/detail/lrw/activity000902.html  
http://www.jisedai.net/wwef/index.html

\* 神戸大学の女性研究者メンター制度は、平成19年度採択科学技術振興調整費女性研究者支援モデル育成事業によって推進されています。

## いつでもどこでも研究教育活動を支援する

## eラーニングコンテンツ制作ワークショップ【初心者向け】を開催します

Microsoft Officeのソフトウェアを使って簡単に、効果的に、魅力的なeラーニングコンテンツを作成する方法と同時に、授業を魅力的にする秘訣も学べます。

日時: 2009年3月13日(金) 9:00-17:00

場所: 瀧川記念学術交流会館 大会議室

講師: 独立行政法人メディア教育開発センター(NIME) 特定特認教授 内田実氏

受講対象者: 研究指導や教育を行う立場にある大学教員・研究員・職員、eラーニング

コンテンツ制作に興味のある学生で、Microsoft PowerPointやWordを使えるレベルの方

定員: 20名(先着順)

※ファイル検索やファイル名規則などについての知識・技術をおもちの方が対象です。

問い合わせ・申し込みはpj-kobestyle@port.kobe-u.ac.jpへ



神戸大学 男女共同参画推進室

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1

TEL 078-803-5017 FAX 078-803-5285

Email: kyodo-sankaku@port.kobe-u.ac.jp

HP: http://www.office.kobe-u.ac.jp/opge-kyodo-sankaku/index.html

男女共同参画推進室シンボルマーク

